

<臨床研究実施のお知らせ>

課題名：「顔面痙攣の発症原因」

1. 研究の目的（試料・情報の利用目的）：顔面痙攣の責任血管の形状、分布、性別、年齢、血圧等と健常のそれを比較検討することで、顔面痙攣発症原因を考察します。
2. 対象及び対象となると予測される症例数：
 - ① 対象となる患者さんの定義：
埼玉医科大学病院の場合：調査対象期間中に顔面痙攣を発症し手術を行った方
水戸ブレインハートセンターの場合：調査対象期間中に脳ドックを受けた健常人
 - ② 対象となる患者さんの数（研究全体として）： 1,000 例
 - ③ 対象となる患者さんの数（当院の場合）： 500 例
3. 研究に使用される調査項目・検査項目等について：
調査項目：年齢、性別、患側、血圧、頭部MRI、MRA、CT、レントゲン
検査項目：TG、T-Cho、HDL-C、LDL-C
4. 研究期間：承認日 ～ 2025年03月31日まで
5. 調査対象期間：2008年1月1日 ～ 2020年4月30日までの症例
6. 個人情報の管理方法：

研究対象となる情報については、各医療機関から、患者さん一人一人に研究特有の番号を割り当てることによって、個人が識別されることのできない状態にした後、データはハードディスク等の電子媒体によって医療機関間で直接受け渡しされます。

患者さんと割り当てた番号との対応表を作成し仮名化します。対応表は、それぞれの医療機関の個人情報管理者の元、施錠された保管庫等にて厳重に管理され、情報が外部に出ることはありません。対応表は、研究終了後5年間保管された後、シュレッダーにかけられて完全に廃棄されます。収集した画像データは、研究終了後5年間保管された後、完全に廃棄されます。

当院における 個人情報管理者 役職 教授 氏名 中村 裕一

7.本研究における情報の保管場所と廃棄の方法

研究のため埼玉医科大学病院に集積された情報は、個人情報保護された状態で解析

された後、同施設内の鍵のついた保管庫等で研究終了後5年間保管されます。その後シュレッダー等にかけて完全に廃棄されます。

8. 当院における相談窓口： 部署名 埼玉医科大学病院 脳神経外科
電話番号 049-276-1334

9. 研究組織：基盤施設の情報

- ① 研究代表者：所属機関名 埼玉医科大学病院 脳神経外科
研究責任者 藤巻 高光
- ② 共同研究者：所属機関名 水戸ブレインハートセンター 脳神経外科
研究責任者 畑山 徹

☆本研究の調査対象に該当する方で「私に関する情報を研究に使ってほしくない。」とお考えの方は、相談窓口までご相談ください。ご自身以外の代理人からの申し出にも対応致します。